

平成29年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月11日

上場会社名 株式会社ティムコ
 コード番号 7501 URL <http://www.tiemco.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 中山 芳忠

TEL 03-5600-0122

四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第3四半期の業績(平成28年12月1日～平成29年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第3四半期	2,148	0.9	6		4		2	
28年11月期第3四半期	2,129	2.9	22		16		18	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第3四半期	0.99	
28年11月期第3四半期	7.36	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第3四半期	5,645	4,838	85.7	1,953.72
28年11月期	5,752	4,868	84.6	1,965.77

(参考)自己資本 29年11月期第3四半期 4,838百万円 28年11月期 4,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期		0.00		12.00	12.00
29年11月期		0.00			
29年11月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,868	1.4	23		23		16		6.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年11月期3Q	3,339,995 株	28年11月期	3,339,995 株
期末自己株式数	29年11月期3Q	863,444 株	28年11月期	863,424 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年11月期3Q	2,476,553 株	28年11月期3Q	2,476,571 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績見通し等に関する記述は、[添付資料] P3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)における日本経済は、底堅い回復基調がみられるものの、中国をはじめとする新興国経済の不確実性の高まりや、米国での経済政策の進展の遅れなども懸念され、海外の政治経済情勢を巡る不透明感が残存し不安定な状況が続いております。

当社の関連するアウトドア関連産業においては、釣用品市場、アウトドア衣料品市場ともに消費が落ち込んでおり、また8月の長雨による影響を受けるなど、全般に厳しい市場環境となりました。

このような状況の中、当社では収益内容の改善に取り組むべく積極的に営業活動を行った結果、当第3四半期の売上高は21億48百万円(前年同期比0.9%増)となりました。また、売上高の増加と売上総利益率の向上により売上総利益は増加した一方、先を見越した積極的な販売活動により、販売費及び一般管理費が増加し、営業損失は6百万円(前年同期間 営業損失22百万円)、経常損失は4百万円(前年同期間 経常損失16百万円)、四半期純損失は2百万円(前年同期間 四半期純損失18百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(フィッシング事業)

フィッシング事業のうち、フライ用品に関しては天候不順や市場低迷の影響を受けて販売が苦戦したものの、ルアー用品に関しては、フィッシングロッド(釣竿)やルアー(擬似餌)等の新製品投入効果により売上高は堅調に推移しました。

その結果、当第3四半期におけるフィッシング事業の売上高は、7億20百万円(前年同期比0.1%増)となりました。また、新製品発売に先行して販売促進費等が増加したことにより、セグメント利益(営業利益)は97百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

(アウトドア事業)

アウトドア事業に関しては、秋冬シーズン初頭からの暖冬傾向により、衣料品市場が低迷する中、当社ではマークダウン(割引販売)や販売促進策を実施したほか、春以降においては防虫衣料「スコーロン」製品の販売に注力いたしました。

その結果、当第3四半期におけるアウトドア事業の売上高は、14億3百万円(前年同期比1.3%増)となりました。また、売上総利益率が向上したことにより、セグメント利益(営業利益)は66百万円(前年同期比56.4%増)となりました。

(その他)

その他の主な内容は、損害保険代理業の手数料収入ならびに不動産賃貸収入売上であります。当第3四半期累計期間に関しては、その他売上高は24百万円(前年同期比0.8%増)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は18百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ1億7百万円減少し56億45百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加3億67百万円や季節的な要因による商品及び製品の増加46百万円、有価証券の満期が1年内になったことに伴う投資有価証券からの振替による増加1億円などの一方で、有価証券が償還時期を迎えたこと等による減少6億円などの影響により、前事業年度末に比べ84百万円減少し、41億31百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券の有価証券への振替えなどによる減少1億円や有形及び無形固定資産等の減価償却等による減少54百万円などの一方で、投資有価証券の取得1億円や工具、器具及び備品や造作などの有形固定資産の増加24百万円、敷金及び保証金の増加3百万円などの影響により、前事業年度末に比べ22百万円減少し、15億13百万円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ77百万円減少し8億6百万円となりました。

流動負債は賞与引当金9百万円や未払法人税等8百万円の増加などの一方で、支払手形及び買掛金の減少75百万円や返品調整引当金の減少9百万円などの影響により、前事業年度末に比べ67百万円減少し、5億80百万円となりました。

固定負債は、長期リース債務が15百万円減少した一方で、退職給付引当金の増加2百万円や長期繰延税金負債の増加1百万円などの影響により、前事業年度末に比べ10百万円減少し2億26百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ29百万円減少し、48億38百万円となりました。これは主に、四半期純損失2百万円の発生や前事業年度決算の配当支出29百万円などの一方で、その他有価証券評価差額金の増加2百万円などによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年7月7日発表の「第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,370,001	1,737,178
受取手形及び売掛金	566,024	563,781
有価証券	750,209	250,100
商品及び製品	1,478,109	1,524,121
その他	57,760	59,915
貸倒引当金	△5,962	△3,933
流動資産合計	4,216,142	4,131,164
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	592,572	580,016
土地	653,376	653,376
その他(純額)	30,571	25,737
有形固定資産合計	1,276,521	1,259,131
無形固定資産	48,929	36,563
投資その他の資産		
その他	211,180	219,356
貸倒引当金	-	△1,149
投資その他の資産合計	211,180	218,207
固定資産合計	1,536,631	1,513,901
資産合計	5,752,773	5,645,066
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	479,170	403,861
未払法人税等	17,021	25,435
返品調整引当金	28,551	18,890
賞与引当金	-	9,167
その他	122,365	122,646
流動負債合計	647,109	580,001
固定負債		
退職給付引当金	126,442	129,391
その他	110,860	97,184
固定負債合計	237,302	226,575
負債合計	884,411	806,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,998	1,079,998
資本剰余金	3,861,448	3,861,448
利益剰余金	392,887	360,719
自己株式	△478,024	△478,033
株主資本合計	4,856,310	4,824,133
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,050	14,355
評価・換算差額等合計	12,050	14,355
純資産合計	4,868,361	4,838,488
負債純資産合計	5,752,773	5,645,066

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
売上高	2,129,643	2,148,232
売上原価	1,172,563	1,163,757
売上総利益	957,080	984,475
返品調整引当金戻入額	24,544	28,551
返品調整引当金繰入額	20,822	18,890
差引売上総利益	960,802	994,136
販売費及び一般管理費	982,950	1,001,107
営業損失(△)	△22,148	△6,971
営業外収益		
受取利息	1,733	754
受取配当金	931	931
為替差益	2,303	30
その他	1,218	471
営業外収益合計	6,186	2,187
営業外費用		
支払利息	0	73
その他	76	93
営業外費用合計	76	166
経常損失(△)	△16,037	△4,950
特別利益		
事業譲渡益	-	7,700
特別利益合計	-	7,700
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△16,037	2,749
法人税、住民税及び事業税	9,690	10,624
法人税等調整額	△7,495	△5,425
法人税等合計	2,194	5,198
四半期純損失(△)	△18,232	△2,449

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	719,832	1,385,757	2,105,589	24,053	—	2,129,643
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	719,832	1,385,757	2,105,589	24,053	—	2,129,643
セグメント利益又は損失(△)	101,480	42,395	143,875	17,764	△183,788	△22,148

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△183,788千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門等の一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第3四半期累計期間(自 平成28年12月1日 至 平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	720,197	1,403,789	2,123,986	24,246	—	2,148,232
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	720,197	1,403,789	2,123,986	24,246	—	2,148,232
セグメント利益又は損失(△)	97,148	66,304	163,453	18,087	△188,511	△6,971

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△188,511千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門等の一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っています。